

# メダカの体をとうめいにして骨格標本を作ろう



## ひらめき☆ときめきサイエンス とは？

「ひらめき☆ときめきサイエンス」は、大学や研究機関で「科研費」により行われている研究成果に、小学5・6年生、中学生、高校生のみなさんが、じかに見る、聞く、ふれることで、科学のおもしろさを感じてもらおうプログラムです。

### 日時

2020年**10月3日**(土)

12:40~17:00

### 会場

北九州市立大学  
国際環境工学部

〒808-0135

北九州市若松区ひびきの1-1

北九州市立大学

ひびきのキャンパス

### 対象

小学**5・6年生**

中学生

### 定員

**20名**

(要事前申込)

定員を超えた場合は抽選し、

9月24日までに結果を

ご連絡します。

### 参加費

**無料**



## このプログラムではどんなことをするの？

骨は何のためにあるのでしょうか？魚でも鳥でも、もちろん私たち人間にも骨があります。骨の大切な働きは体を支えることですが、それ以外にも、血液を作ったり、傷ついた組織を治したりと、体の健康を保つ働きがあります。このプログラムでは、メダカの透明骨格標本（とうめいこっかくひょうほん）を作りながら、骨の形と働きについて、またどうやったらメダカの体を透明にできるのかについて、勉強したいと思います。

また実験以外にも、大学の実験室を見学するキャンパス・ツアーも行います。ふだん見ることができない大学の世界を楽しんでください。

## 特記事項

- ❖ 新型コロナウイルス感染防止対策を徹底します。
- ❖ 実験室内での密集を防ぐため、今年度は保護者の方の見学をご遠慮いただきます。何卒ご理解いただけますようお願いいたします。
- ❖ 新型コロナウイルスの感染拡大状況によってはスケジュール・内容・日程が変更になることがあります。

申込は、日本学術振興会のWeb申込システムから行ってください (9/14 まで)

ひらとき

検索

